

平成26年10月7日

瀬戸内海国立公園指定 80 周年記念

「東讃・海から見たジオサイトと石の文化講演会」の開催について

(台風で延期となっていた 8 月 10 日の講演会の開催)

香川県東部の瀬戸内海沿岸には城山の引田不整合、鹿浦越のランプロファイヤ岩脈（国指定天然記念物）、絹島と丸亀島の柱状節理（国指定天然記念物）、馬ヶ鼻の不整合、大串岬の海食崖などのジオサイト（地質名所）があります。また、東讃には城山の引田城跡、鹿浦越の狼煙台、津田古墳群（国指定史跡）、大串半島の凝灰岩丁場跡などの海に面した史跡があり、海上交通が主流だったころの歴史を感じることができます。香川大学では、さぬき市教育委員会、東かがわ市教育委員会の共催を得て、東讃の魅力を発信する海から見たジオサイトと史跡並びに史跡並びに石の文化について講演会を開催します。

【瀬戸内海国立公園指定 80 周年記念 東讃・海から見たジオサイトと石の文化講演会】

日時：平成 26 年 10 月 25 日（土）13:30-16:10

会場：さぬき市津田公民館 1 階ホール（13:00 受付開始）

内容：

13:00-13:30 受付

13:30-13:45 開会挨拶（香川大学、さぬき市、東かがわ市）、来賓挨拶

13:45-14:15 東讃・海からのジオサイトの魅力：長谷川 修一（香川大学工学部）

14:15-14:45 世界最古のなまず化石の発見とその意義：森 繁氏（さぬき市雨滝自然科学館）

—— 休憩 ——

15:00-15:30 さぬき市の凝灰岩石造文化：松田 朝由氏（大川広域行政組合）

15:30-16:00 東かがわ市沿岸の史跡と石の文化：萩野 憲司氏（東かがわ市教育委員会）

16:00-16:10 閉会挨拶

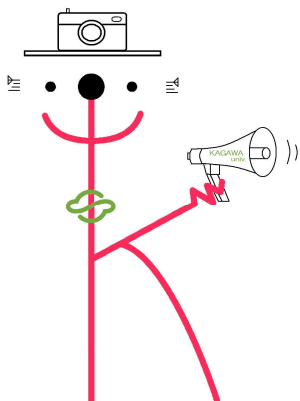
定員：200 名

参加費：無料

主催：香川大学

共催：さぬき市教育委員会、東かがわ市教育委員会

備考：本事業は香川大学平成 26 年度研究推進事業「地域連携推進経費」による支援を受けています。



➤ 問い合わせ先

香川大学 工学部・長谷川修一

TEL：087-864-2155 FAX：087-864-2188

E-mail：hasegawa@eng.kagawa-u.ac.jp



瀬戸内海国立公園指定80周年記念



東讃・海から見たジオサイトと石の文化講演会

香川県東部の瀬戸内海沿岸には引田不整合、鹿浦越のランプロファイヤ岩脈(国指定天然記念物)、絹島や丸亀島の柱状節理(国指定天然記念物)、馬ヶ鼻の不整合、大串岬の海食崖などのジオサイト(地質名所)があります。また、引田城跡、狼煙台、津田古墳群(国指定史跡)、凝灰岩丁場跡などの海に面した史跡があります。

東讃の海から見たジオサイトと石の文化を再発見してみませんか。

絹島の柱状節理



馬ヶ鼻



大串岬



平成26年10月25日(土) 13:30—16:10 (13:00～受付)
さぬき市津田公民館1階ホール
入場無料,会場先着200名

【スケジュール】

- 13:00—13:30 受付
- 13:30—13:45 開会挨拶 (香川大学、さぬき市、東かがわ市), 来賓挨拶
- 13:45—14:15 東讃・海からのジオサイトの魅力: 長谷川 修一 (香川大学工学部)
- 14:15—14:45 世界最古のなまず化石の発見とその意義: 森 繁 氏 (さぬき市雨滝自然科学館)
- 休憩 —
- 15:00—15:30 さぬき市の凝灰岩石造文化: 松田 朝由 氏 (大川広域行政組合)
- 15:30—16:00 東かがわ市沿岸の史跡と石の文化: 萩野 憲司 氏 (東かがわ市教育委員会)
- 16:00—16:10 閉会挨拶

【主催】香川大学

【共催】さぬき市教育委員会、東かがわ市教育委員会

【後援】

さぬき市、東かがわ市、香川県、香川県教育委員会、NHK高松放送局、RNC西日本放送、KSB瀬戸内海放送、OHK岡山放送、TSCテレビせとうち、四国新聞社、読売新聞高松総局、朝日新聞高松総局、毎日新聞社高松支局、産経新聞高松支局、日本経済新聞社高松支局、エフエム香川

【問合せ先】香川大学工学部安全システム建設工学科 長谷川、鶴田 (TEL: 087-864-2155, FAX: 087-864-2188 E-mail: tsuruta@eng.kagawa-u.ac.jp)

